

① 収穫量の確保

- 25年産 200kgの収穫量を目標として
 - ・大天狗酒造へ 150kg
 - ・吾妻山麓醸造所へ 50kg
- 花粉交配の徹底と、栽培管理（品質確保）
 - ・昨年の倍の花粉確保
 - ・追熟管理の徹底
- 冷凍保管対応
 - ・冷凍保管会社への依頼
 - ・適期漬け込み時期への搬入

② イベント開催

- ・目的：マスコミを活用したPR 露茜を用いた酒の販売拡大
学院大の茨木先生より、プレスリリースにてマスコミへの案内。
各新聞社・テレビ局

□ 収穫祭の開催

- ・期 日：7月1日（火）未定（本格収穫時の4～5日前）
11:00～13:30（昼食を兼ねて）
- ・会 場：飯野町 圃場にて
- ・内 容：早期熟成の露茜の収穫体験（収穫作業をマスコミにてPR）
品質の確認と収穫量の見極め、意見交換
- ・参加者：大天狗酒造・吾妻山麓醸造所関係者、酒類卸会社、福島市役所6次化担当者、地域おこし協力隊飯野担当、福島県県北農林事務所GAP推進担当者、県6次化サポートセンター担当者、福島学院大学学生、地域露茜生産者等々 約20名

□ 新酒“お披露目会”の実施 梅酒：大天狗酒造

- ・期 日：11月7日 未定
16:00～17:00（一時間程）
- ・会 場：本宮市 大天狗酒造にて
- ・内 容：25年産 真っ赤な品種「露茜」を純米酒に漬け込んだ梅酒の発表会と試飲

- ・参加者 : 大天狗酒造、酒類卸会社、福島市役所 6 次化担当者、地域おこし協力隊飯野担当、福島県県北農林事務所 GAP 推進担当者、県 6 次化サポートセンター担当者、福島学院大学学生、地域露茜生産者 等々

□ 新ワイン “お披露目会”の実施 梅ワイン：吾妻山麓醸造所

- ・期 日 : 12 月 15 日 未定
16 : 00～17 : 00 (一時間程)
- ・会 場 : 福島市 吾妻山麓醸造所にて
- ・内 容 : 25 年産 真っ赤な品種「露茜」を使った梅ワインの発表会と試飲
- ・参加者 : 吾妻山麓醸造所関係者、酒類卸会社、福島市役所 6 次化担当者、地域おこし協力隊飯野担当、福島県県北農林事務所 GAP 推進担当者、県 6 次化サポートセンター担当者、福島学院大学学生地域露茜生産者 等々

③ 福島学院大学との連携強化

- ・梅ワインのラベルデザインと作成
- ・贈答用のパッケージデザインと製作
- ・イベントのアドバイスとプレスリリース発信
- ・学生のイベントへの参加

④ 他

- 植栽
 - ・露茜、杏子、柚子、ザクロ 等 100 本の植付
 - ・水田の畑地化改良工事 26 年に向けて
- 「通信販売酒類小売業免許」の取得
- ネット販売開始
- ふるさと納税 返礼品へ
- 任意組織 呼称 案 『UFO のアグリ パラダイス』
UFO : 飯野町、アグリ : 農業、パラダイス : 楽園
(「NPO 法人 結 倶楽部」は法人格必要時使用)
- 商品呼称 案 『すっぱい・いっぱいの果実たち』
露茜、杏子、柚子、ザクロ…… 等の、リキュール商品